

東京都と電気事業者の取組によって、電気供給によるCO<sub>2</sub>排出抑制を進めています。

… 平成 18 年度 東京都エネルギー環境計画書等の公表 …

各電気事業者から「エネルギー環境計画書」及び「エネルギー状況報告書」が提出されましたので公表します。

➤ 電気のCO<sub>2</sub>排出係数<sup>※1</sup>を低減させたのは、全電気事業者9社中、6社でした。

◆ 全電源CO<sub>2</sub>排出係数等について

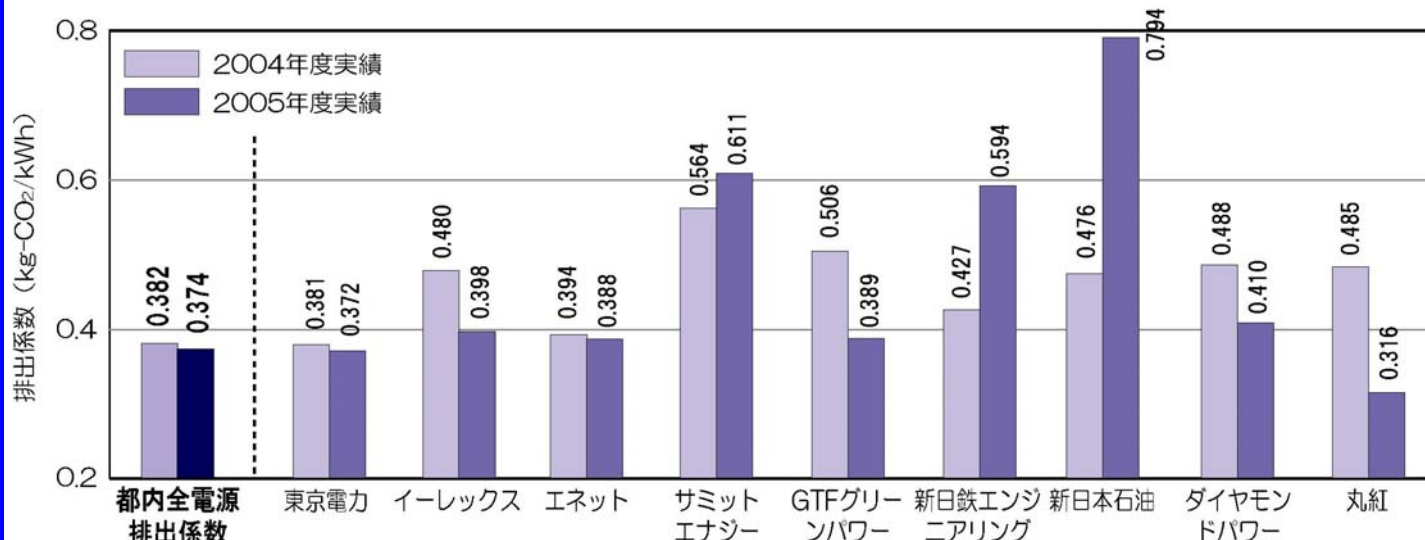


図-1 各電気事業者の全電源CO<sub>2</sub>排出係数の実績

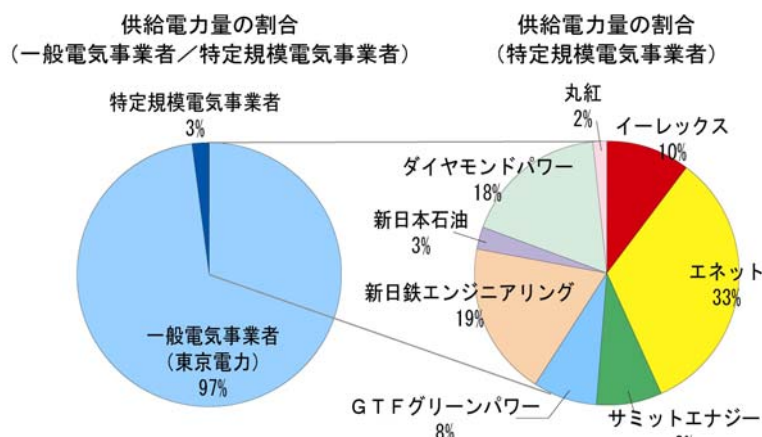


図-2 2005 年度 供給電力量<sup>※2</sup>の割合(東京電力の供給エリア)

< 都内全電源CO<sub>2</sub>排出係数の改善による効果について >

都内全電源CO<sub>2</sub>排出係数の改善による効果は、2004 年度の都内電気使用量(849 億kWh)<sup>※3</sup>で計算すると、CO<sub>2</sub>排出量が約 68 万t(都内CO<sub>2</sub>排出量の約 1%に相当)削減されたこととなります。

(裏面に続く)

※1 : CO<sub>2</sub>排出係数とは、電気の供給 1kWhあたりどれだけのCO<sub>2</sub>を排出しているかを示す数値です。  
 ※2 : 2005 年度の供給電力量は、温室効果ガスの排出量を全電源CO<sub>2</sub>排出係数で除して求めたものである。  
 ※3 : 2004 年度の都内電気使用量は、「2004 年都内の温室効果ガス排出量及びエネルギー調査 (暫定値)」による。

[電気事業者ごとのCO<sub>2</sub>排出係数\*4について]

[CO<sub>2</sub>排出係数【kg-CO<sub>2</sub>/kWh】]

種別	電気事業者名	全電源					
		2004年度 実績値	2005年度		2006年度 計画値	2010年度 計画値	
			計画値	実績値			うち 火力発電
一般	東京電力株式会社	0.381	0.381	0.372	0.554	0.372	0.310 程度
特定 規模 (五十 音順)	イーレックス株式会社	0.480	0.482	0.398	0.377	0.386	0.376
	株式会社エネット	0.394	0.392	0.388	0.388	0.392	0.383
	サミットエナジー株式会社	0.564	0.691	0.611	0.639	0.575	0.575 以下
	GTFグリーンパワー株式会社*5	0.506	0.471	0.389	0.335	0.349	0.200
	新日鉄エンジニアリング株式会社*6	0.427	0.629	0.594	0.655	0.615	0.671
	新日本石油株式会社	0.476	0.968	0.794	1.014	0.998	0.461
	ダイヤモンドパワー株式会社	0.488	0.450	0.410	0.396	0.410	0.410 以下
	株式会社ファーストエスコ*7	—	—	—	—	0.263	0.278
丸紅株式会社	0.485	0.489	0.316	0.241	0.325	0.325	

※4：CO<sub>2</sub>排出係数は、都内を管轄する一般電気事業者の供給地域（東京電力株式会社の供給地域）について算出したものです。

※5：GTFグリーンパワー株式会社は、平成18年9月1日に株式会社ジーティーエ研究所から事業継承を受けました。

※6：新日鉄エンジニアリング株式会社は、平成18年7月1日に新日本製鐵株式会社から事業継承を受けました。

※7：株式会社ファーストエスコは、平成18年10月1日から東京都内に電気供給を開始したので、エネルギー環境計画書の提出がありました。

[電気事業者ごとの電気の製造情報の把握率\*8について]

[把握率【%】]

種別	電気事業者名	2004年度 実績値	2005年度 実績値
一般	東京電力株式会社	99	99
特定 規模 (五十 音順)	イーレックス株式会社	84	91
	株式会社エネット	97	96
	サミットエナジー株式会社	41	100
	GTFグリーンパワー株式会社	95	92
	新日鉄エンジニアリング株式会社	96	100
	新日本石油株式会社	100	100
	ダイヤモンドパワー株式会社	38	88
	株式会社ファーストエスコ	—	—
丸紅株式会社	49	95	

※8：把握率とは、電気の供給に伴うCO<sub>2</sub>排出量の計算において、発電方式や使用燃料等の実態を把握している量の割合を言い、東京都は、各電気事業者に対して把握率を高めるよう要請してきました。把握率を高めることによって、CO<sub>2</sub>排出係数の値が上がることもあります。

電気事業者ごとに電気の環境性能について詳しくまとめた「東京都エネルギー環境計画書・エネルギー状況報告書集計結果報告書（平成18年度版）」及び制度の概要、CO<sub>2</sub>排出係数の算定方法、様式の記載方法等について詳細に解説した「東京都エネルギー環境計画書作成ガイドライン」を策定しました。

◆ 詳しくはこちら → URL：<http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp/sgw/energy/kouhyou.html>

## 制度の目的

電力の小売自由化により、一般電気事業者に加えて特定規模電気事業者が都内の一定規模以上の電気需要者に対して電気を供給できるようになりました。

- 本制度は、これら電気事業者に対し、CO<sub>2</sub> 排出係数（1キロワット時当たりの電気の供給に伴い排出されるCO<sub>2</sub>の量）の削減を計画的に推進してもらうことにより、都内に供給される電気の環境性の向上を目指すものです。
- また、これら電気事業者の取組内容を公表することにより、電気需要者が環境に配慮した電気事業者を選択することが容易になります。

### ◆ 電気事業者

CO<sub>2</sub> 排出係数の削減や再生可能エネルギー導入等により、供給する電気の環境性の向上を計画的に推進するための計画書・報告書の作成・公表

電気の  
環境性の  
向上

### ◆ 電気需要者

電気事業者の計画書・報告書の公表内容を参考に、環境性の高い電気を購入することが可能になる

## 対象電気事業者

都内に電気を供給している\*一般電気事業者及び特定規模電気事業者（PPS）

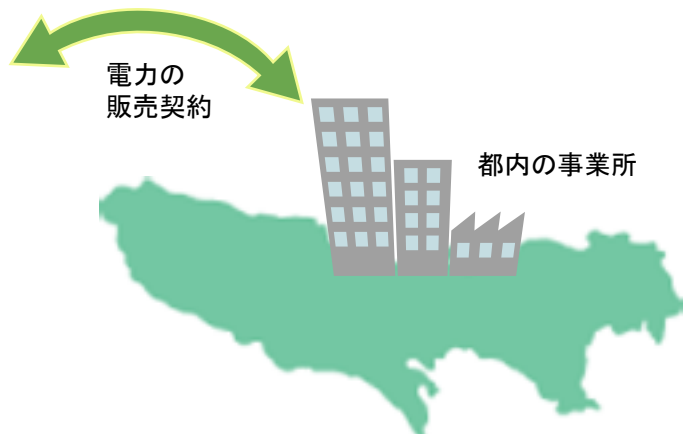
\* 都内に事業所等を設置又は管理する事業者と当該事業所等に係る電力の販売契約を締結していることをいう。

### ◆ 一般電気事業者

一般の需要に応じて電気を供給する事業者（東京電力㈱など、全国 10 社）

### ◆ 特定規模電気事業者

（PPS（Power Producer and Supplier））  
一定規模以上※の電力使用者からの需要に応じ、一般電気事業者が維持・運用する電線路を介して電気を供給する事業者  
※H17年4月からは高圧電力の需要者（50kW以上）



## 制度のポイント

都内に供給される電気の『環境性の向上』を目指します。

### 制度の目的

- ① CO<sub>2</sub> 排出係数を改善する取組を推進
- ② 再生可能エネルギーの導入を促進

### 対象電気事業者の取組内容

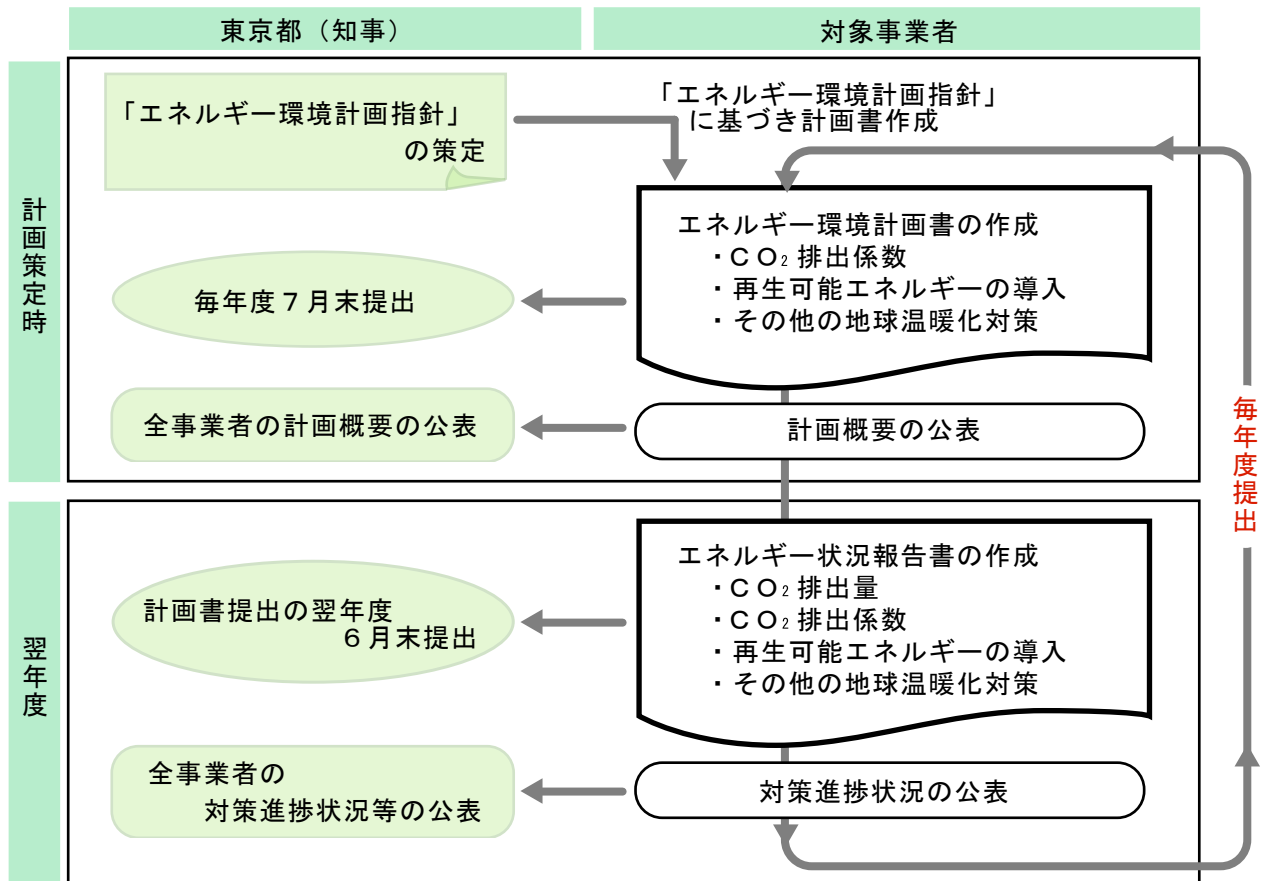
- 「エネルギー環境計画書」の策定と公表
  - ・CO<sub>2</sub> 排出係数の抑制の措置と目標
  - ・再生可能エネルギー導入の措置と目標
- 「エネルギー状況報告書」の策定と公表
  - ・計画書記載内容の進ちょく状況

⇒毎年度、都に報告。都も一覧で公表。

# エネルギー環境計画書、エネルギー状況報告書の内容

	◆ エネルギー環境計画書	◆ エネルギー状況報告書
期日	毎年度7月末日	毎年度6月末日
内容	・CO <sub>2</sub> 排出係数の抑制に係る措置及び目標 (当年度目標、2010年度目標、長期目標)	・前年度排出されたCO <sub>2</sub> の量 ・前年度のCO <sub>2</sub> 排出係数及びその抑制の措置の進捗状況
	・再生可能エネルギー供給量の割合の拡大に係る 及び目標(当年度目標、2010年度目標、長期目標) (自社等発電所の導入量、環境価値の確保量)	前年度の再生可能エネルギー供給量及びその割合の拡大に係る 措置の進捗状況 (自社等発電所の導入量、環境価値の確保量)
	その他地球温暖化の対策に関する事項 ・未利用エネルギー等による発電に係る措置及び目標 ・火力発電所における熱効率に係る措置及び目標 ・電気需要者への温暖化対策に係る措置 ・その他地球温暖化対策に係る措置	その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況 ・未利用エネルギー等による発電に係る措置の進捗状況 ・火力発電所における熱効率に係る措置の進捗状況 ・電気需要者への温暖化対策の進捗状況 ・その他地球温暖化対策の進捗状況

## 制度の手続きの流れ



勧告等

- ◆未提出・未公表の事業者に勧告 ⇒ ◆違反者を公表
- ◆必要な事項について報告を徴収

お問い合わせ

### 東京都 環境局 都市地球環境部 計画調整課

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 都庁第二本庁舎8階

TEL>> 03-5388-3517

MAIL>> sgw.toshikan@kankyo.metro.tokyo.jp

FAX>> 03-5388-1380

URL>> <http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp/sgw/>

